

ニシキゴイ愛好家の皆様へ

ーコイヘルペスウイルス病を防ぐためにー

コイヘルペスウイルス(KHV)病は、死亡率が非常に高くコイにとって恐ろしい病気です。ウイルスの感染力は強いのですが、特徴的な症状が少なく、水温が低い時期などは症状が現れないこともあり、見た目では健康かどうか判断することはできません。

ついては、この病気のまん延を防止するために、皆様のご協力をお願いします。

- 飼育履歴のわからないコイを購入することは危険です。必ず信頼できる相手から購入してください。
- 新たなコイを導入するときは、別紙1により自分で安全を確認しましょう。
- 飼育中のコイが死んだ場合、別紙2を参考にしてください。
- 病気のまん延を防ぐため、池ごとに専用の飼育器具を使うとともに、別紙3により器具や手足の消毒を励行してください。

コイヘルペスウイルス病に関するお問い合わせ

広島県農林水産局水産課 TEL 082-513-3610

広島県立総合技術研究所

水産海洋技術センター TEL 0823-51-2173

コイ導入時の安全確認

新たなコイを導入

- ・信頼できる販売元から購入する。
- ・水温が低い冬期や高い真夏はコイヘルペスウイルス (KHV) を保有していても発症しないことがあるため、冬から春や真夏に未検査コイを導入することは避ける。

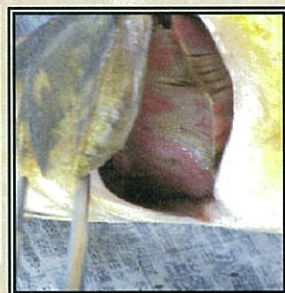
隔離して飼育

- ・20～23℃の水温で2週間以上、18℃であれば3週間以上、飼育池とは別の水槽等で隔離飼育を行う。可能であれば、KHVに感染していないことが明らかなコイと同居させ、健康であることを確認する。
- ・隔離水槽の飼育水や排水が、飼育池と接触しないように注意する。
- ・タモ網やバケツなどの飼育用具は、飼育池のものと共有しない。

隔離したコイの観察

このような症状は？

- ・行動が緩慢で元気がなく、エサを食べない。
- ・目立った外部症状は少ないが、エラの退色、眼の落ち窪み、粘液過剰などの症状が出ることもある。



※ KHV病魚のエラを露出させた状態。まだらに退色している。

異常なし

異常あり

飼育池に
放 養

病気の可能性あり

- ・25℃以上での加温治療はキャリア(感染耐過魚)を作出する可能性があるため、絶対に行わないでください。
- ・飼育しているコイが続けて多数死んだ場合は、最寄りの市町を通じて県に連絡してください。

もしもコイが死んでしまったら

- 1 コイヘルペスウイルス病は、死亡率が高い病気です。飼育しているコイが大量に死亡したり、数日中に複数尾死亡した場合は、速やかに市町を通じて県に連絡してください。飼育状況などの聞き取りをあわせて行います。(次頁を参照)
- 2 コイヘルペスウイルスは感染力が強いウイルスです。排水を通じて下流の川などにまん延する可能性があるため、1のような場合は速やかに排水を停止してください。
- 3 ウイルス検査を受けるよう県から指示された場合は、原則として所有者本人が死亡魚又はひん死魚を水産海洋技術センターに持ち込んでください。飼育状況などについて、更に詳しくお聞きすることがあります。

持込方法:コイをビニール袋に入れてから、氷を入れた水の漏れない容器を用いて運んでください。

- 4 やむを得ず直接持ち込みできない場合は、県からの指示により死亡魚又は死亡魚のエラを冷蔵便で連絡先を明記して、送付してください。検体到着後に飼育状況などについて、更に詳しくお聞きすることがあります。

検体送付先

〒737-1207 呉市音戸町波多見6-21-1

広島県立総合技術研究所

水産海洋技術センター 技術支援部

電話 0823-51-2173 FAX 0823-52-2683

－聞き取り内容－

- いつから死亡しはじめましたか
(いつから異常に気が付きましたか)
- これまでに何尾のうち何尾が死にましたか
- 最近、病気の治療をしましたか
(どのような病気で、どのような方法ですか)
- 半年以内に新たなコイを入れましたか
(いつ、どこから、何尾入れましたか)
- 1ヶ月以内に、別の池に移したり、人に譲ったりしたことがありますか
- 飼育池の大きさはどのくらいですか
(トン, $m \times m \times m$, 面)
- 水温は何度ですか
- 使用している水は何ですか
(井戸水, 水道水, 河川の水など)
- 排水はどこに流れていますか
(水路, 河川, 下水道, その他)
- 排水を止めることが可能ですか

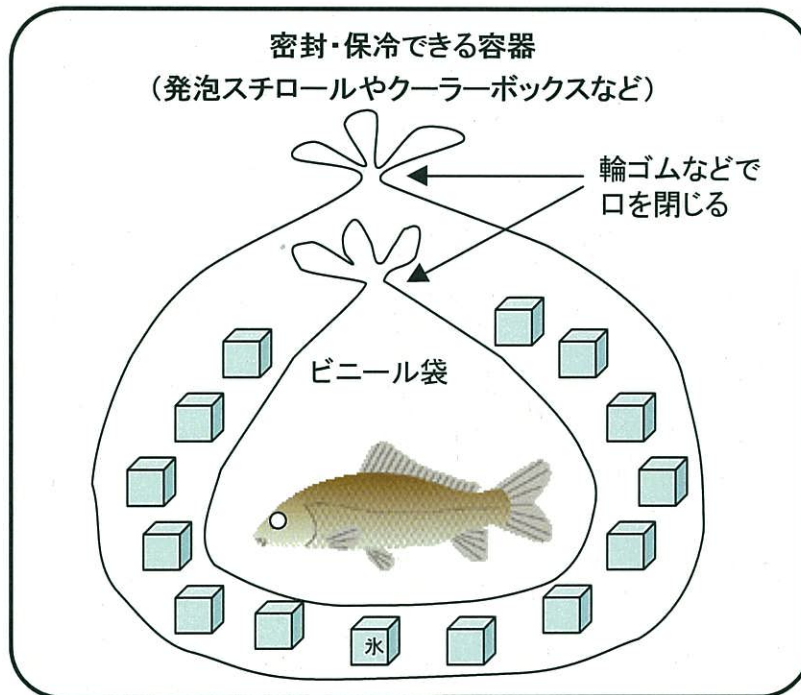
コイヘルペスウイルス病対策のための 消毒方法早見表 ※1

消毒するもの	有効成分	使用濃度	消毒液の更新	魚毒性	使用上の注意
手・指	塩化ベンザルコニウム (逆性石けんなど)	0.1%	2～3日 汚れてきたら 早めに交換	有り ただし、濃厚 液が直接池 に入らない限 りなし	手あかなどで液が汚れてきたら効果なし。 エタノールは、スプレーで使用すると効果 的。
	エタノール	70%			
長靴 器具 機材	塩化ベンザルコニウム (逆性石けんなど)	0.1%	2～3日 汚れてきたら 早めに交換	有り	手あかなどで液が汚れてきたら効果なし。
	有効塩素 (サラシ粉など)	※2 200ppm	室内では2日 屋外では毎日	極めて強い	塩素の臭いがなければ効果なし。屋外で は消毒槽にフタをして光が入らないように する。 消毒力が強いので手・網には不可。
網類 衣類	塩化ベンザルコニウム (逆性石けんなど)	0.1%	1回の使用で 捨てる	有り	網類は消毒後水洗いで使う。
	熱湯	60～ 100℃			熱湯中に5分間漬ける。
車	塩化ベンザルコニウム (逆性石けんなど)	0.1%	使用の都度	有り	タイヤの裏側などの見えない箇所も噴霧 する。
池 (泥池)	有効塩素 (サラシ粉など)	200ppm		極めて強い	底面の泥がかぶるように水を張り、その 水の有効塩素を200ppmにする。 数日で、残留塩素はなくなるが、排水の 前に残留塩素がないことを確認する。
池 (コンク リート)	有効塩素 (サラシ粉など)	200ppm	使用の都度	極めて強い	池の水を排して、ジョーロなどでまんべん なく散布する。下流への流出には、厳重 に注意する(残留塩素がないことを確認 する)。 雨天には消毒しない。
池水	有効塩素 (サラシ粉など)	3ppm		強い	消毒液を所定の濃度になるよう池に入れ、 よく攪拌する。塩素濃度を測定しながら 30分以上所定の濃度を保つ。 数日で、残留塩素はなくなるが、排水の 前に残留塩素がないことを確認する。

※1 農林水産技術会議「先端技術を活用した農林水産研究高度化事業」成果(魚病研究、第40巻、第3号、137-138に発表)を基に作成。

※2 ppm(ピーピーエム):百万分率。1ppmは、水量1tあたり薬剤を1ml加えた濃度(ただし、有効成分の濃度で算出)。

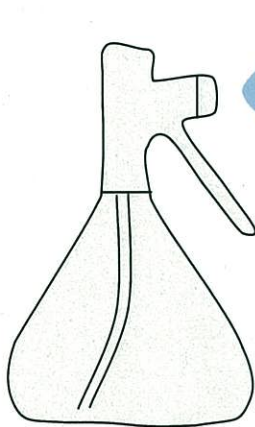
検査用コイの持込方法



郵送する場合は必ず冷蔵便で！

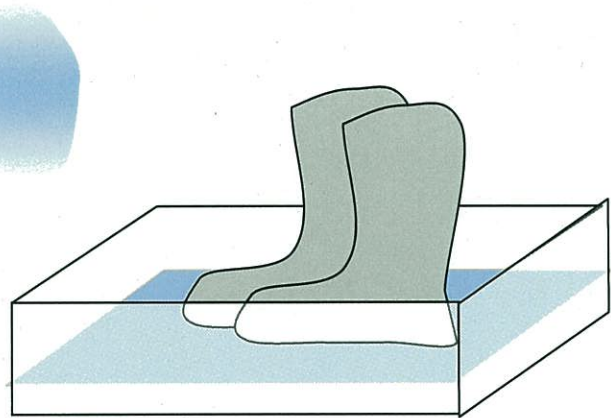
手足の消毒方法

アルコールスプレー



- ・手や服の消毒に用いる。
- ・70%エタノールは薬局などで入手できる。
- ・50%イソプロパノールも同等の効果がある。

踏み込み槽



- ・養魚池の入り口に設置する。
- ・2～3日毎に交換する。
- ・汚れてきたら早めに交換する。

—有効塩素(200ppm) 10リットルの作り方—

- ① 次亜塩素酸ナトリウム液(10%含有)の場合
20ミリリットル(おさじ1)を10リットルの水で希釈する
- ② サラシ粉(60%含有)の場合
3.4グラム(こさじ1)を10リットルの水に溶かす